

令和6年8月21日

令和6年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和6年8月羽島市教育委員会定例会会議録

令和6年8月21日、令和6年8月羽島市教育委員会定例会を羽島市役所本庁舎4階406会議室において開いた。

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報第17号 羽島市教育委員会の後援等承認の報告について
日程第3 議第37号 羽島市立学校屋外運動場照明施設設置及び管理に関する
条例施行規則の一部を改正する規則について
日程第4 議第38号 令和6年度羽島市教育委員会点検評価報告書（令和5年度
実績）について
日程第5 ※報第16号 令和6年度準要保護児童生徒の認定等の報告について
日程第6 ※議第39号 羽島市議会提出議案（令和5年度羽島市一般会計決算の認
定（教育委員会関係分））に同意することについて
日程第7 その他
1 各課の事業進捗状況
（※印は秘密会で開催）

本日の会議に付した議事
議事日程に同じ

出席者

教育長（議長）	森	嘉	長
教育委員	黒	田	淳
教育委員	今	枝	甫
教育委員	春	日	民
教育委員	今井	田	裕
			子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長	不	破	勝	秀
事務局次長兼教育政策課長	小	川	隆	正
事務局次長兼教育政策課施設担当課長	稲	葉	佳	樹
事務局次長兼学校教育課長 兼教育支援センター長	高	橋	浩	之
西部幼稚園長	安	藤	賢	治
北部学校給食センター所長	竹	内	弘	明
南部学校給食センター所長	亀	山	佳	枝
市民協働部次長兼生涯学習課長	岩	田	睦	巳
図書館長	番		重	宗
スポーツ推進課長	柴	田	泰	宏

午後1時30分開議

日 程	発言者	発 言 の 要 旨
教育長挨拶	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立志教育支援フォーラムについて 岐阜市のメディアコスモスにて8月10日に開催され、小中学生による将来の夢や目標についての発表があり、羽島市からは中学生3名が参加した。1人はプロ野球選手、2人は学校の先生を目指すということで、教員を目指す理由は身近で働く担任の先生や、休職した先生が復帰して、元気に仕事をしている姿を見て、自分も頑張りたいと思ったということである。 さらに驚いたことに、1人は、将来は子どもや保護者のための教育相談所を開設したい、もう1人は、教員の働きやすい環境を生み出すために、将来は経験を積んで教育委員会でも働きたいと大変素晴らしい夢を語っていた。目標に向けて計画を立て、学校内外で地道な努力を行っていることに大変感心した。 ・ 中体連の結果について 今年は女子柔道で、竹鼻中と羽島中の生徒が県1位、団体戦でも1位になった。竹鼻中の女子卓球部も東海大会でベスト4に入り、全国大会に出場するというので市長を表敬訪問した際、松井市長に抱負を語る姿を頼もしく思った。 ・ 少年の主張2024岐阜県大会について 羽島市から、岐阜圏域の大会に2名参加し、1名が岐阜圏域の代表に選ばれて岐阜県大会に進んだ。中島中学校の生徒が、「心の声に耳を傾けて」というテーマで、病院での職場体験から、相手を思いやりながら話を聞くことの大切さを訴える大変素晴らしい発表を行った。残念ながら岐阜県代表にはなれなかったものの、入賞者4名のうちの1名に入賞した。
開 会	議長	出席委員が定足数に達していることから令和6年8月羽島市教育委員会定例会の開会を宣言する。 報第16号及び議第39号について秘密会としたい旨述べ、委員の発言を求める。(各委員から異議なしの声あり。) 異議がないので、報第16号及び議第39号について秘密会とすることが承認された旨述べる。
日程第1	議長	本日の会議録署名委員に今井田委員を指名する。
日程第2	議長	報第17号を議題とする旨述べ、説明を求める。 【説明】 以下の後援事業の申請者、目的、事業開催内容等を説明する。 【教育政策課長】 (みんなの円空作品展) 【学校教育課長】 (子どもの潜在能力を引き出す脳科学講座、まちなかス

		クール)
	議長	委員の発言を求める。 【今井田委員】 (1) 「まちなかスクール」は主に不登校の児童生徒を対象にしたイベントだが、対象者にはどのように周知するのか。 (事務局) ・ 学校を通じてチラシが配布される予定である。 (2) 非常によいイベントだと思うが、これに出席した場合、学校を出席した扱いになるか。 (事務局) ・ イベント主催者はフリースクールも営んでいるが、そのホームページには、受講したカリキュラムのうち、出席扱いになるもの、ならないものの区分が掲載されている。その基準に照らすと、出席扱いにはできないかと思う。 なお、来年度からの高校入試は出席の欄がなくなるので、入試に限れば出席を気にする必要はなくなる。 さらなる発言を求める。 発言がないので日程第2 報第17号の報告を終える旨述べる。
日程第3	議長	議第37号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】 ・ 学校屋外運動場照明施設の利用状況を管理する公共施設予約システムの更新に伴い出力する帳票の様式が変更となるため、羽島市立学校屋外運動場照明施設設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する。
	議長	委員の発言を求める。 発言がないので日程第3 議第37号は原案の通り可決された旨述べる。
日程第4	議長	議第38号を議題とする旨述べ、説明を求める。
	【説明】	【教育政策課長】
		地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成するとともに、これを議会に提出し、公表することが義務づけられている。 令和5年度実施事業の管理及び執行の状況については、点検及び評価を教育委員会の自己評価で行い、8月7日に開催された羽島市教育委員会点検評価委員会において、学識経験者の意見をいただいたうえで議案として提出するものである。

全体に関わる意見として、指標に関わる全国学力・学習状況調査における全国の平均値や傾向を把握しておくことよ、成果指標に数字を用いる際は誤解を生じないように書きぶりを工夫するとよ、羽島市が力を入れてきた「地域理解」「情報教育」「外国語教育」の成果が表れている、といった意見があった。

なお、可決がされた場合、議会に報告するとともに、ホームページで公表する。

議長

委員の発言を求める。

【今枝委員】

(1) 教職員の働き方改革の推進について、何か具体的な考えはあるか。

(事務局)

- ・ まずは各教職員が、本当にしなければならないこと、自主的に行っていることの区別をつけ、その内容を精査し、一つ一つのプロセスに時間意識や改善意識をもってもらうとともに、教育委員会でもそれをサポートすることで、働き方改革に繋がるのではないか。

そのうえで、各教職員が自主的に行っていることが本当に子どもたちや自分自身にとって必要か吟味し、必要に応じて取捨選択してもらうことで、さらに働き方改革が推進されると思われる。

羽島市の実態では、労働時間が一番多いのは教頭先生、中堅どころの教務主任や生徒指導の先生と続き、20代の先生は少ない傾向にある。生徒指導の先生や教務主任の先生に仕事が集中しており、仕事量を平準化していくことも重要である。

(2) 学校部活動の活性化について、クラブ活動化が進んでいるため、保護者の金銭的事情等で参加できない生徒は参加の機会を逃してしまう可能性があるが、解消に向けた考えはあるか。

(事務局)

- ・ まず中学校に対し、軽スポーツの推奨として色々なスポーツに触れる機会を作るようお願いしている。

また、部活動の地域移行先である地域スポーツクラブとも連携し、できるだけ会費を抑え、様々な子どもたちが参加しやすい環境作りに努めていきたいと考えている。

加えて、すぐに何か結論が出せるわけではないが、今後、就学支援という観点から、検討していくことが必要ではないかと思われる。

【今井田委員】

- ・ 点検評価報告書の全体に関して、教育委員会の実施内容として、助言した、指導助言した、検討した、協議したという表現が多いが、その結果は把握しているか。教育委員会として活動した内容がどれほど効果を上げているかという成果がわかる指標の方が良いのではないか。

(事務局)

- ・ 基本的に指標は、教育振興基本計画の成果指標を利用している。教育振興基本計画の見直しを来年度行う予定なので、ご意見を参考にさせていただく。

【黒田委員】

- (1) 肥満率に関し、可能であれば栄養教諭を増員し、食事指導を通じてさらなる食育の推進を図ることはできないか。

(事務局)

- ・ 栄養教諭は自治体規模によって人数が決まっており、羽島市については4名となり増員は難しい。ただ、養護教諭と栄養教諭が連携し、養護教諭の観点から、肥満率に対して指導をしていくことは可能である。

- (2) 感染症対策と健康教育の推進とあるが、流行時に一番大事なのは予防である。感染症にならないために、まずは徹底すること大切であると思うので、そういう視点も必要だと思う。

(事務局)

- ・ 貴重なご意見に感謝する。

- (3) 発達支援を進める関係機関との連携強化とあるが、義務教育が終わってしまうと、もうそれで連携が途切れてしまうようなことが言われており、これからは義務教育の枠を超えて高校進学のアとの連携も大切だと思う。

(事務局)

- ・ 国では、こども家庭庁といういわゆる横断的な省庁を作っているが、羽島市では発達支援、特別支援といった支援は、本来は福祉部局だと思われる。市として行政全体としての課題というふうにとらえているので、また進捗があればご報告させていただく。

【春日委員】

- ・ ICTに関する成果指標の中で、報告値より目標値が下がっているものがあるがなぜか。

(事務局)

- ・ ICTについては、コロナによって一気に活用が

		<p>進んだため、令和4年度の教育振興基本計画をもとにした指標設定時の目標を上回ってしまった。令和7年度に新たな計画を策定する際は見直しを行う予定である。</p> <p>さらなる発言を求める。</p> <p>発言がないので日程第4 議第38号は原案の通り可決された旨述べる。</p>
日程第5	議長	報第16号を議題とし、秘密会で行う旨述べる。(以下日程第5及び第6は秘密会)
日程第6	議長	議第39号を議題とする旨述べる。
日程第7	議長	<p>秘密会を解く。</p> <p>各課の事業進捗状況の説明を求める。</p> <p>【説明】</p> <p>【教育政策課長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月議会補正予算について <p>9月議会に補正予算を提出予定であるが、本来は教育委員会で事前に議決をいただくところ、補正予算の議案の内容がまだ確定していないため、9月の教育委員会定例会で教育長による臨時代理の承認として提出する予定である。</p> <p>【学校教育課長】</p> <p>(1) いじめの状況について</p> <p>7月1日から7月31日までの間に報告があった事例は、児童4件、生徒0件の合計4件である。</p> <p>LINEを使った暴言・からかいの事案があった。また、保護者からの発覚が2件あった。どの事案についても早期の指導や保護者への連絡等により、早期解決に向かっており、今後も継続して見守っていく。</p> <p>(2) 不登校の状況について</p> <p>7月の不登校の状況は、小学校・前期課程38名、中学校・後期課程75名の計113名である。</p> <p>30日以上欠席については、前月より増加しており、2学期以降はさらに増加する傾向がある。長期間児童生徒に会えていないという報告は減っており、今後もスクールソーシャルワーカーの力を借りて、取り組んでいく。</p> <p>(3) 交通事故・学校事故の状況について</p> <p>交通事故は、0件であった。</p> <p>学校事故は、0件であった。</p> <p>中体連大会での事故は、1件であった。</p> <p>新体操競技で平均台の着地に失敗、緊急搬送されたが、大事には至っていない。</p> <p>【西部幼稚園長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今月末で1名職員が退職するので、職員課と連携をと

りながら採用を進めていく。

- ・ 9月19日から1週間新入園児の募集がある。今年度、市民課モニターへの掲示を続けてきたので成果に期待している。

【南・北学校給食センター所長】

- ・ 特になし

【生涯学習課長】

(1) わたしの主張2024岐阜県大会（8月2日）

市大会において優秀賞となった中島中学校の生徒が岐阜圏域の代表として出場し、岐阜県青少年育成県民会議会長賞を受賞した。この賞は県知事賞につぐ、県教育委員会賞、岐阜新聞岐阜放送賞と並ぶ賞となっており、県大会出場者17名のうち、ベスト4の中に入る賞である。

(2) 社会教育推進審議会（8月2日）

図書館を含む生涯学習事業、スポーツ推進事業に関わる令和5年度の進捗につきまして皆様からご意見をいただいた。

(3) 20歳の集いの代表者会（8月9日）

各学校より推薦いただいた方を中心に代表者の方も役割分担をして、運営についての協議をしていただいた。

(4) 清流の国ぎふ総文2024（7月31日～）

羽島市では吹奏楽と演劇が行われた。羽島市、岐阜県の高校生の皆さんが生き生きと大会を運営している姿に心を打たれた。

(5) 竹鼻町屋ギャラリー

- ・ 羽島こども美術館（7月20日～8月4日）

子ども133名、保護者の方101名。234名の方が来場され、好評いただいた。今年は毛糸を使った作品作りのコーナーが好評であった。

- ・ 清流文化地域推しの活動

10月から開催される国民文化祭の事業の一つである清流文化地域「推し」の活動を開催した。地域の方や、お子さんに参加していただき、清流と新幹線をイメージした「羽島市らしい」が完成した。

(6) 生涯学習推進市民大会（9月29日）

若宮正子さんを招いて講演いただく予定である。

【図書館長】

- ・ いきいき元気教室（8月8日）

ヤクルトと協力のもと開催した。出席者は定員30名のところ26名であった。

【スポーツ推進課長】

		<ul style="list-style-type: none"> 資質向上研修（8月25日） 市内のスポーツ指導者を対象にスポーツ指導者資質向上研修会を開催する。成功体験へと導く提案の積み上げと、運動の習慣化をテーマに実技を交えた講習会を行う予定である。 <p>【事務局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし
議長		<p>委員の発言を求める。</p> <p>【今井田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞に学校検診の着衣の件が載っていた。今年の1月に文科省から健康、プライバシーに配慮した検診環境の整備通達が出ていたようである。羽島市の現状はどうなっているか。 (事務局及び黒田委員) 周知として校医に対しては、服は脱がさない、それから個室状態というかパーテーションで、他の子どもたちから見えない状況にするよう、お願いしている。ただ、背骨を見るときだけはどうしても直接見ざるをえない。普通の検診に関しては、待っているときも含め、脱いでいないはずである。 検診は着衣でしている。聴診のときは必ず立ち合い、先生ともう1名付く。 <p>【今枝委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 制服の選択制について、生徒はこれまでの詰襟やセーラー制服等、ブレザータイプの制服5種類ぐらいからジェンダーに関係なく選択できるようになるということではよいか。一定期間は混在するのか。 (事務局) 選択肢が増えたということであり、3年生でも欲しい方はブレザーを新しく買っていただいてもかまわない。 <p>委員の発言を求める。(特になし)</p>
閉会	議長	<p>以上で本日の議事日程は全て終了したので、令和6年8月羽島市教育委員会定例会の閉会を宣言する。</p>

午後3時50分 閉会

上記会議の概要を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年8月21日

教育長 森 嘉 長

委 員 今井田 裕 子
